

# いまの歴史

新聞をななめ読み、週刊誌を読み飛ばし、倍速モードでニュースを見れば、よくわかる、すぐわかる、最近の歴史。

## 【世界】「沈黙の艦隊」が現実になりかねないコム規制解除の今後

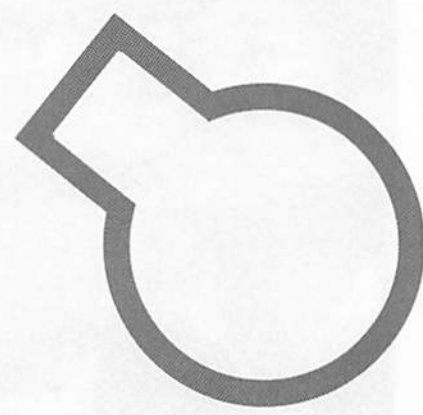
コムとは？ と聞かれても日本で即答できるのは、もしかしたら受験生だけかもしれない。それが対共産圏輸出統制委員会の略称と聞いたなら、学生時代に社会科で勉強したことを思い出す人も多いはず。それだけ一般の日本人には馴染みの薄いものなのだが、そのコムが解体された今、我々現代人が理解しなければいけない新たな問題が発生している。それはコム規制がなくなったことにより、アメリカを始めとした諸外国がロシア、中国などの共産圏向けの輸出規制を大幅に緩和したことにある。察しのいい方はもうおわかりだろう。国際間での武器輸出が頻繁に行われはじめているのだ。ただ核に関してはさまざまな国際規制があるものの、コム規制がなくなったことは、単なる武器の売り込み競争が激しくなるだけではなく、核規制を破る引き金となる恐れすらあるといわれている。このことは世界中の民族紛争に多大な悪影響を与える危険性があり、日本にも武器が入り込んでくる可能性さえある。現在、日本の風潮はアメリカに統規制を望む声が高まっているが、アメリカだけという小さい範囲ではなく、世界的レベルで武器規制を望むことが必要ではないだろうか。



「沈黙の艦隊」が現実になる日は近い？  
©かわぐちかいじ・講談社

## 【現象】半ケツだされてもなあ…凡人にはわからぬハーフ・ムーン

最近、さすがにTバックと聞いてお茶のデッカリ当たり前となったこの水着や下着のカタンを長くみせるため、一般人にも受け入れられただが、今年からはちよっと違ったスタイルがお目見えするようだ。それがハーフ・ムーン・ファッショ。わかりやすく言うと「半尻の尻のことを「ムーン」ということからきているらしい。94年の春夏パリコレで、デザイナーノがその引き金。流行に敏感な日本では、既にもその流れを取り入れたアトム・パンツというものが登場している。なんでもヘアギリギリが隠セトらしいのだが、鉄腕アトムのパンツに似ているから商品名をアトムとしたというから笑わされてくれる。まあ先端を行きたい人ならエックは必要だろうが、Tバックと比べ、見た目は胸長・短足を強調しているようで、凡人にはどこがいいのかわからないものとなりそう。



## 「スポーツ」アイルトン・セナの幸福日本スポーツ文化の不幸

5月1日のF1サンマリノグランプリでのアイルトン・セナの事故死が、世界中に多大な衝撃を与えたことは、まだ記憶に新しい。日本では単なるカ・Iレーサーの死として伝えられたが、彼の生まれた本国・ブラジルでは、まさに英雄の死として取り扱われていた。その偉大さは、大統領の追悼の声明に始まり、大統領専用機で遺体を運搬し、行くとしようものしき。遺体を墓地に運ぶためのパレードには、有力者の埋葬習慣である消防車を用い、先導には数十台のバトカーや馬車が使われた。役所や学校は喪に服すため突如休日となり、沿道には百万人以上の人々を集めたという。傍目から見ても、セナの死はブラジル国民全員の悲しみであることが、私たち日本人にも十分に伝わってきたはずだ。しかし、この現象を日本に置き換えることはできるだろうか。例えばノルディックコンバインドの世界チャンピオン、荻原健司が亡くなったとしても、日本人はここまで悲しまないだろう。国民性の違いとあってしまえばそれまでだが、ブラジルのようなスポーツ選手を尊敬する姿勢があれば、日本にも世界に通用するスポーツ選手がもっと出てくるのではないかと考えさせられた事件でもあった。



死んでもある意味で幸せな人



## 【政治】 小さなことからコツコツと 庶民派議員キー坊の面目躍如

国民の信頼と政治評論家の大方の予想を裏切って、細川さんはわずか8カ月で首相を降り、最初から本命といわれた羽田さんが、ついに首相に就任して日本の国家はめでたし、めでたし…と思っている日本国民は少ないはず。羽田政権の新たな政治で、少しは一般の経済状態が良くなるだろうと淡い期待を感じたのも束の間、やはり政治は庶民とは関係のないところで行われている。しかし、5月11日の国会中継・参議院予算委員会参考人意見聴取で一般庶民にも政治の一端が見える場面があった。それは、あの西川きよし議員の質疑応答。内容は「細川元首相がNTT株の購入を直接依頼したのか」という他の議員と変わらないものだが、ジョークを交えた実に簡単な内容で、誰にでもわかりやすいものであった。特に「今の政治や政治家をどう思われますか?」という今までの政治家なら、決して質問しなかつた庶民的問い掛けに藤木氏も思わず「一般国民としてお答えすると…」と本音を答えてしまふ次第。国会中継は基本的に一般庶民には馴染めないものだが、芸人・キー坊の質疑は必見の価値あり。一般に政治をわかりやすくするには、やはり小さい事からコツコツと…でしょう!

## 【産業経済】

### 関西パワーVS経済ジंकクス 新規産業プロジェクトは横ばい

関西産業活性化センターの調査によると、関西の二府五県内で行われる産業プロジェクトは、新規のものも少なく、件数、事業費ともに一九九三年から連続で横ばい状態という。調査内容によると、今年一月末時点での関西のプロジェクトは前年より16件も少ない、八六六件。総事業費はわかつては前年より41兆5千億円と、何とか昨年より1兆3千億円増し。この総事業費が上がっているのはこれからの新規プロジェクトに期待を寄せているためではなく、不況のため新規プロジェクトの企画立案が少なくなり、自治体などがプロジェクトの掘り起こしに慎重になっているため。また大阪で期待されている大阪湾臨海地域開発整備も、メインに関係七省庁が関わっているため、用途変更などの手続きが複雑で企業間でそれほど期待していないということもこの調査でわかった。どの国でも好景気になると、大規模な都市開発整備のプロジェクトが計画されるが、いざそのプロジェクトが実施されるようになると必ず不況が訪れるという世界的ジंकクスがある。日本一商魂をもつ関西人たちも、さすがにこのジंकクスは打ち破れないのだろうか。

### 「マルチメディア」 ♪やっぱりね、電話じゃものたり ないの声にこたえるTV電話だ

「人間が想像するものは、いずれ実物となる」とあるSF作家がいつていたが、確かにコンピュータの進化により、数十年前までSFの空想世界でしか存在しなかったものが、今では現実の世界に数多く登場している。スペースシャトルはもちろんだこと、現代のカード社会や身近なものでは電子レンジなど、一昔前なら夢のモノ。中でも家庭用品として必ずSFの世界に登場していたのがテレビ電話だ。もちろん、このテレビ電話も、既に現代社会では登場しているものの、静止画像しか送れないということやその利用方法に難点があったため、まだ一般に普及するまでには及んでいない。しかし、先月シャープから発表された「ビデオカムテレビポート」が新たな流れを作り出しそう。これは今流行の8ミリカメラを利用し、映像用モテムを通して電話回線で映像を送るもの。いままでのテレビ電話は電話機としてしか使えないままに高価という印象だが、この機器は値段はリーズナブルで、しかもビデオカメラとしても使える。現段階ではまだ静止画像しか送れないが、すぐに動く画面も送れるようになるという。電話関係の動向は、これから電話会社より家電メーカーのチェックがお勧め!

見つめられて………スター気分満喫

# 映画村で変身

おてんばの私、今日、しとやかヒメ。



武田京子

- プロがメイクし、着付けする本格的扮装であなたはスター気分。そのまま映画村を歩いてください。
- 扮装は30種の中から好きなものをお選びいただけます。
- ご希望により記念写真、テレホンカードの制作も承ります。
- ご予約、お問合せ☎(075)864-7750

## 東映太秦映画村

京都市右京区太秦東蜂ヶ岡町10  
☎(075)864-7716